

2012-07

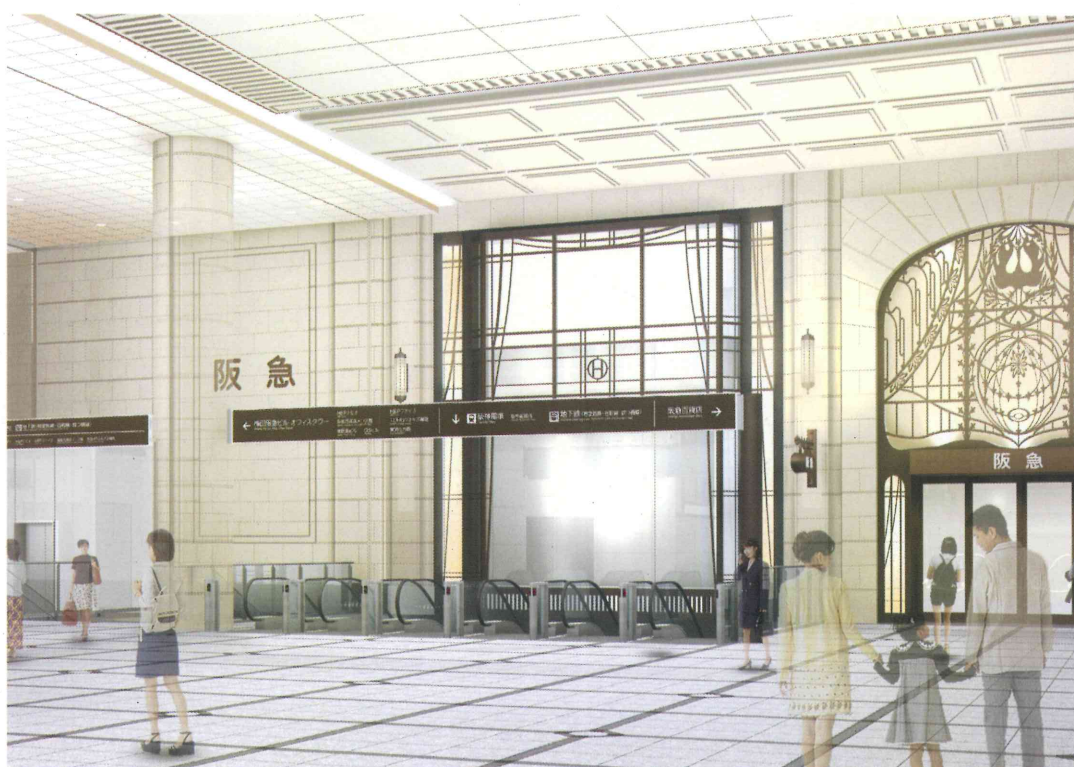
2012. 7. 18

「阪急梅田のメインストリート」の利便性がますますアップ！
**阪急うめだ本店前の南北コンコースに
新設する6基のエスカレーターを
7月31日（火）から供用開始します**

阪急電鉄では、阪急百貨店うめだ本店前の南北コンコース1階南端部で6基のエスカレーターの設置工事を進めていましたが、同エスカレーターを7月31日（火）より供用開始します。

南北コンコースは、阪急百貨店うめだ本店と阪急グランドビル（阪急32番街）の間にある幅員約16.5m、高さ約9mを誇る開放的な空間（本年秋に全面開通予定）で、また阪急（梅田駅）方面と阪神（梅田駅）や地下鉄（梅田駅・東梅田駅）方面とを結んでいることから、ショッピングや通勤・通学などで多くのお客様にご利用いただいている「阪急梅田のメインストリート」です。今般、地上と地下1階とを結ぶ6基のエスカレーターを新設することにより、隣接するエレベーターとあわせて、お客様の利便性が一層図られることになります。

なお、6基のエスカレーターは、並列タイプとしては「日本初」となります。



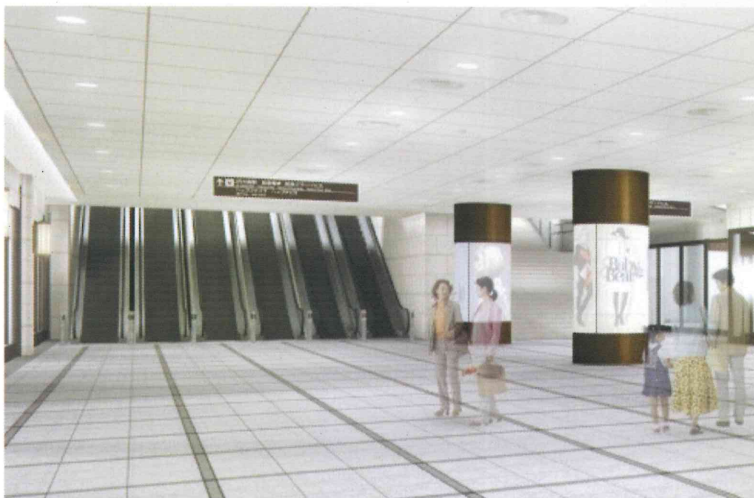
南北コンコース1階の南端部に新設するエスカレーター（6基）を臨むイメージ

新設するエスカレーターについて

- 設置数 6基（並列タイプのエスカレーターとしては日本初）
- 供用開始 2012年7月31日（火）午前4時30分より
- 仕様
 - ・昇降速度：30m／分（一般的なエスカレーターと同じ）
 - ・傾斜角度：30度（一般的なエスカレーターと同じ）
 - ・長さ：約12m
 - ・高低差：約6m
- 運用時間 原則としてコンコースの供用時間（4：30～24：30）と同じ。
- その他
 - ① エスカレーター6基の「上り」・「下り」の運用は、通行されるお客様の状況を踏まえ、時間帯によって柔軟に行います。
 - ② エスカレーターの乗降口には、進行方向にあわせて「進入可能（↑）」または「進入禁止（×）」のサインを表示できるLED内蔵のポールを設置します。同ポールは、この2つのサインを角度をつけて表示しており、エスカレーターを利用されるお客様に広角から進行方向をご確認いただけるようにしています（右写真）。



エスカレーター乗降口に設置するLEDサインポール
（写真マル枠内）→



← 地下1階部分より新設するエスカレーター（6基）を臨むイメージ

以上

【ニュースリリース同時配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ、大阪商工記者会、大阪建設記者クラブ、関西レジャー記者クラブ